

放射線に関わるリスクコミュニケーション活動状況

放射線に関する理解促進、除染や中間貯蔵事業をベースとした環境再生等に関する情報発信などの活動を行っています。

(1) 最近の動き

(10月31日時点)

- 福島市の環境部環境再生推進室の職員 11 名に対して研修を行いました。放射線リスクコミュニケーションに関する基礎知識、除染後の放射線に関する住民からの問い合わせなどへの実際の対応に即したプログラムとして実施しました。
(環境再生プラザ実施、10/16)
- 会津若松市で、「放射線について学ぶセミナー」を開催しました(10/2)。
- 川俣町で、「放射線について学ぶ子育てカフェ」を行いました(10/16)。
- 只見町で、「放射線について学ぶセミナー」を開催しました(10/31)。

(2) これまでの実施状況

項 目		2019 今月分	2019 合計(4~10月)	2018 (参考)
■相談員支援センター				
・自治体職員や相談員等の活動の支援	研修会	1回	15回	36回
	専門家派遣	2回	4回	20回
・住民の放射線に関する理解醸成の支援	住民セミナー	6回	34回	38回
	車座意見交換会	4回	29回	57回
■環境再生プラザ				
・専門家派遣	自治体など	2件	22件	88件
	小中学校など	8件	45件	70件
	その他	5件	16件	3件
・移動展示		8件 (10日)	27件 (35日)	45件 (62日)
■その他				
・個人線量測定の実施(WBC)		12日	59日	87日
・ガンマカメラ活用 リスクコミュニケーション支援事業		16台日	88台日	180台日